

S. S. S. S. S. S. S.

大平中央小学校 令和6年度

《 大 平 南 ブ ロ ッ ク 教 育 目 標 》 < 身 に 付 け た い カ > (知)学 び 続 け る カ (徳)つ な が る カ (体) や り ぬ く カ 『ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成」



【目指す学校像】

「ともに学び合い、ともに支え合う、元気一杯の学校」 一挨拶・返事・整理整とんの習慣化と自尊感情の育成一

- ○安全に、そして安心して学ぶことができる学校
- ○一人一人が大切にされ、可能性を伸ばせる学校
- ○学ぶことの楽しさを実感できる学校
- ○人として成長できる学校
- ○学びや育ちが異校種間でつながり、地域とともにある学校

本校の教育目標

じょうぶな子 よく考える子 支え合う子



【目指す教職員像】

自信と誇りをもって子供たちと向き合える教職員」 一元気、根気、前向きー

- ○元気一杯、笑顔一杯に、粘り強く前向きに挑戦する教職員
- ○子供を敬愛し、子供から学び、子供に寄り添うことができる教職員
- ○指導力向上を目指し、主体的に学び続ける教職員
- ○コミュニケーションを図り、協働できる教職員
- ○豊かな人間性を身に付け、やりがいを感じることができる教職員

<経営方針>

- ・安全・安心な学校を基盤に、心身の健康の保持増進と道徳教育の充実を図り、自他を思いやる温かな心、善悪の判断力を身に付け、主体的に考え表現できる児童を育てる指導の工夫に努める。〔「カリキュラム・マネジメント」の推進)
- ・特別支援教育の視点に立った児童理解を基に、児童が自律することを目指し、自己肯定感や自己有用感を味わえるような組織的、協働的な指導・支援に努める。(「特別支援教育」「児童指導」の推進)
- ・幼保・小・中の学びの連続性と一貫性のある教育を行い、保護者・地域とともに質の高い学びと持続可能な教育活動の実現に努める。(「社会に開かれた教育課程」の推進)
- ・教育公務員としての自覚と覚悟をもち、互いに協働し、授業を中心とした指導力の向上と業務改善に努める。(「資質・能力」の向上)

目指す児童

(じょうぶな子) あきらめずに挑戦する力

- 〇健康で安全な生活態度が身に付き、運動に親しみ、 進んで体力の向上に努める子ども
- ○夢や希望をもち、根気強く努力を続ける子ども



- ①校内・校外における安全管理・指導の充実
- (廊下や階段の歩行、休み時間の過ごし方、登下校や放課後の交 诵指導等)
- ②早寝・早起き・朝ごはんの奨励(自己管理能力の育成)
- ③給食指導や各教科等との関連を図った食育の実施
- ④身に付けさせたい力を明確にし、楽しさと活動量に満ちた体育 授業の実施
- ⑤主体的に取り組む体力づくりと体育的行事の工夫・充実
- ⑥外遊びの奨励、異年齢集団活動の工夫と充実
- ⑦達成感、自己肯定感や自己有用感を味わえる場の設定と充実
- ⑧望ましい自己形成を図ることに関する内容項目(道徳科)の充実
- ⑨9年間を見通した目指す子ども像の実現を目指したつながりの ある教育の実践(大平南ブロック小中一貫教育重点目標達成に 向けた取組内容の実践、キャリア教育の充実)

学校運営協議会

(よく考える子) 自 分 で 考 え 、伝 え る 力

- 〇基本的な学び方や学習習慣、基礎的、基本的な学 習内容を身に付け、学ぶ楽しさと分かる喜びを実 感できる子ども
- 〇自ら考え、判断し、伝えることができる子ども



- ①学習の仕方の指導の徹底(姿勢・返事・聴く・発表・ノート・タブレット活用等)
- ②「朝の活動」の充実(計画的、継続的な取り組み)、家庭学習や家 読の習慣化(タブレット活用・学習強調週間・朗読・読書の奨励)
- ③個に応じたきめ細かな指導の充実(タブレット等による効果的な情報活用等)
- ④「学びに向かう集団づくり」と「児童が意欲的に取り組む授業づ くり」の推進(「学業指導」の充実)
- ⑤児童理解を深め、一人一人の教育的ニーズに応じた安心感を高める環 境づくりと支援の充実(南中ブロック12の実践項目)
- ⑥質の高い学びを実現するために「とちぎ未来アシストネット」を活 用した体験的な学習や交流活動の充実(ふれあい学習)
- ⑦身に付けさせたい力を明確にして「できた」「わかった」を実感で きる授業の展開(「とち介の学び」による授業改善)
- ⑧集団で学ぶことのよさを生かし、主体的・対話的で深い学びの実 現を目指した授業改善の推進(学習意欲を高める工夫とタブレッ トの効果的な活用)

(支え合う子) 自 他 を 大 切 に す る 力

- ○基本的な生活習慣と節度ある態度(三動を身に付けた子ども
- 〇人と関わり、人を敬い、人の嫌がることをせず、人と してよりよく生きるために、心を鍛える子ども



- ①挨拶・返事・整理整頓を中核に据えた基本的生活習慣の定着 (児童会・PTA・地域との連携)
- ②自尊感情を高める言葉遣いや称賛・支援
- ③家庭・大平南ブロックの連携による「5つの約束」と自律を目指 した指導・支援の充実
- 4. 児童が安心できる居場所づくりと互いに認め合う絆づくりと 道徳教育・人権教育の推進(生命尊重・人権尊重)
- ⑤考え議論する道徳科授業の工夫・充実 (重点内容項目)
- ⑥特別支援教育の視点に立った児童理解と子供に寄り添う教育 相談の充実(すくすくシートの有効活用)
- ⑦問題行動等に対する早期発見、情報の把握・共有と児童指導 委員会や学年等を生かした組織的・協働的対応
- ⑧縦割り班活動や胃年集団活動の充実(自主的・実践的に取り 組む児童会活動)
- ⑨郷土愛を育む系統的なふるさと学習の実施と充実

とちぎ未来アシストネット



